



Weekly Report

東京立川ロータリークラブ

2017.2.3 第2733回 例会



【会長挨拶】 尾内昭夫会長

昨年9月の例会の会長挨拶で犬の話をして頂きました。犬の種類、ペットとしての犬種ではなく人の役に立っている犬の種類。警察犬、警備犬、麻薬探知犬、盲導犬や介助犬などの補助犬、災害救助犬、セラピードッグなどなどの話と、犬年齢(そのワンちゃんが人間だと何歳か、小・中型犬と大型犬では年の取り方が違う)事などの話でした。犬と言うと、盲導犬や介助犬ではなくすぐにペットとして考えてしまいます。ペットと言えば、犬か猫をすぐ思いおこしますが、昨今は空前の猫ブーム。2016年にペットフード協会が公表した飼育数は、犬が約991万7000頭、猫が約987万4000頭、今年中に犬と猫の数が逆転すると言われています。その猫ブームの要因で有力なのは、一人暮らしする人が増えている中で、「猫は家を空ける間、放っておいても大丈夫だから」というものです。確かに犬より猫のほうが、手間がかからないイメージがあります。犬と猫、はたして賢いのはどっちでしょうか?犬と猫の違いを考えてみると、犬は、「飼い主に従順」という知性を持ち、猫は「自由に行動する」という質の違った知性を持っていることとなります。それはなぜでしょうか。犬の家畜化は1万8千年ほど前からだと言われています。その長い年月の間に「人の環境になじむ」ということが遺伝子に組み込まれたのでしょう。そのなじみ方というのは、人の指示に敏感に対応すること。なぜなら犬は、放牧など人の援助をする目的で家畜化されてきたからです。その証拠に、オオカミも犬と同じ祖先ですが、オオカミにはその性質はありません。一方猫は、穀物蔵のネズミを捕ってもらおうと敷地に放っただけですから、人に対応する必要がなかったのでしょう。猫はもともと単独生活を好む生き物。つまり自分の意思で行動するのが好きな生き物なのです。対して犬は社会性が高い動物ですから、他者と協調するというのが得意だった。だから人を援助する役割を与えられたのでしょう。犬と猫はそんなに賢さは変わらない、と言う人がいます。が、犬は人を助けてくれるし補助もしてくれるけど猫は助けてくれない。夜遅くに酔っぱらって家に帰ってもワンちゃんだけはちゃんと三つ指をついてしっぽを振って出迎えてくれるけど、猫と家族は知らんぷり。私は個人的には、絶対に犬の方が何倍も何百倍も賢いと思っています。猫好きの方にはごめんなさい。本日は、日本介助犬協会の高柳事務局長による卓話ですので、当たり障りのない犬の話をして頂きました。高柳さん、今日は楽しみにしておりますので宜しくお願い申し上げます。



尾内昭夫会長

【司会進行】

SAA 委員会 肥沼俊男副委員長

【開会点鐘】 尾内昭夫会長

【国歌斉唱】

【ロータリーソング斉唱】

『それどころロータリー』

ソングリーダー 環境保全委員会

【お客様の紹介】

【会長挨拶】 尾内昭夫会長

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

【出向者報告】

IM 委員会 三浦哲委員

【各種お祝い】

親睦委員会 矢澤貴光副委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 木村政人副委員長

【出席率の発表】

出席委員会 藤堂敦委員

2月3日(金)	会 員 数	107名
	出席 義務 会員	101名
	出席 免除 会員	6名
	当 日 出 席 者	88名
	出席免除会員の当日出席者	2名
	出 席 率	85.44%
	1月20日の出席率	85.58% → 92.31%

【R情報の時間】

R情報・雑誌委員会 豊泉幸夫委員

【卓話講師紹介】

社会奉仕委員会 木村真人委員長

【卓話】 社会福祉法人 日本介助犬協会

事務局長 高柳友子様

【閉会点鐘】 尾内昭夫会長

2016~2017年度 RIテーマ



2016~2017年度 国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度 クラブテーマ

ロマン
夢を語ろう!!
 ROTARY SERVING HUMANITY
 東京立川ロータリークラブ
 会長 尾内昭夫



司会進行
肥沼俊男副委員長



各種お祝い
矢澤貴光副委員長



ニコニコ発表
木村政人副委員長



出席率発表
藤堂敦委員



例会時には必ずバッジをつけましょう

【お客様紹介】

〈卓話講師〉

社会福祉法人 日本介助犬協会 事務局長 高柳友子様

社会福祉法人 日本介助犬協会 広報部 木下菜摘様

村野俊輔様(東京立川こぶしRC)

中野隆右様(東京立川RC)

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

●後期会費の期日までの納入にご協力ありがとうございました。全会員の納入を確認いたしました。●2月のロータリーレートは116円です。●ガバナー月信を各テーブルに配布してあります。ご確認ください。●例会終了後、第8回の理事会を開催いたします。役員・理事の方はお集まりください。



【出向者報告】

多摩中グループIM委員会 三浦哲委員

インターシティ・ミーティングのお知らせです。4月12日(水)「ロータリーをもっと知ろう」でお二人の方をお迎えして講演をして頂きます。お一人目はスポーツ用品のミズノ(株)会長で東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会CEOの水野正人様、お二人目はロータリー財団委員会にグローバルにて補助金を使用した奨学生の小児科医椎間優子様です。場所はパレスホテル立川にて行います。登録開始は14:30。私と山下隆仁さんは当クラブからは最低60%の参加率達成の使命が課せられています。7月より毎月1回無遅刻無欠席でIM委員会に参加し協議してきました。是非お一人でも多くのご参加をお待ちしています。



【各種お祝い】

親睦委員会 矢澤貴光副委員長

【入会記念月】

曾我部岩雄さん 中山賢一さん 馬場欽次さん 村野安成さん

【誕生記念月】

織原寛一郎さん 金松誠司さん 清水淳一さん 鈴木誠さん
高津康樹さん 田中清次郎さん 中野均平さん

【結婚記念月】

石尾典久さん 市村博さん 伊藤平八朗さん 小野優さん
木村辰幸さん 志村和則さん 津田宣秋さん 端晶弘さん
平井洋孝さん 三浦哲さん 矢澤俊一さん 山田圭介さん

【夫人誕生記念月】

浅見英明さんご夫人 悦子様 岡部直士さんご夫人 たまき様
岡山昭さんご夫人 陽子様 小野優さんご夫人 和子様
金松誠司さんご夫人 瑞子様 木村真人さんご夫人 由英様
坂本敏城さんご夫人 富美子様 志村和則さんご夫人 和代様
杉浦基紀さんご夫人 史絵様 鈴木孝一さんご夫人 和香子様
中野均平さんご夫人 佐紀子様 中山賢二さんご夫人 千鶴子様
端晶弘さんご夫人 三純様 益子悦雄さんご夫人 栄香様
矢澤貴光さんご夫人 益美様 矢澤俊一さんご夫人 喜美様
清水督司さんご夫人 利枝様

【ニコニコ発表】

親睦委員会 木村政人副委員長

- 東京立川こぶしRC 村野俊輔様 尾内会長、確定申告の時期になりました。腰の具合も良さそうで何よりです。税金とロータリー会費は期限内に納めましょう。今年はおぶしクラブの会計です。
- 尾内昭夫会長 豊泉パスト会長にはロータリー情報の時間をよろしくお願いたします。日本介助犬協会 事務局長 高柳様、本日は卓話を宜しくお願申し上げます。楽しみにしております。
- 織原寛一郎幹事 高柳友子様、介助犬のお話を楽しみにしております。豊泉パスト会長、ロータリー情報の時間、宜しくお願いたします。
- 石尾典久さん 結婚記念の御祝をいただき有難うございます。
- 岡部直士さん 家内の誕生日祝いと先月の結婚祝い、ありがとうございます。
- 小野優さん 妻の誕生日祝と結婚記念祝を頂き有難うございます。2月14日は伊藤大先輩同様、一年の最重要日になっています。
- 木村真人さん 社会福祉法人日本介助犬協会 高柳友子様、木下様、本日はようこそお越し下さいました。卓話並びにデモンストレーション、楽しみにしております。宜しくお願致します。
- 木村真人さん 家内の誕生記念月のお品、有難うございました。
- 馬場欽次さん 入会記念月のお祝いありがとうございます。いつの間にか二十年になりました。
- 中山賢二さん 妻の誕生日祝いを有難うございます。
- 鈴木誠さん 誕生記念月のお祝い、ありがとうございます。
- 中野均平さん 妻と私の誕生日祝いを有難うございます。
- 鈴木祥祐さん 木村辰幸さん、5年越しの恋の成就おめでとうございます。次の恋人はどなたでしょうか？
- 曾我部岩雄さん 入会記念をいただきました。ありがとうございます。
- 清水淳一さん 誕生記念のお祝いありがとうございます。
- 志村和則さん 結婚記念月、並びに家内の誕生月のお祝いありがとうございます。
- 安藤永一さん 日本介助犬協会 高柳様、木下様 ようこそいらっしゃいました。卓話と愛らしい介助犬、楽しみにしています。
- 中山賢一さん 入会記念月のお祝いありがとうございます。
- 金松誠司さん 妻と共に誕生記念月祝いを頂き有難うございます。
- 端晶弘さん 結婚記念、夫人誕生月のお祝い有難うございます。本日本内誕生日の為、夜は接待の予定であります。
- 矢澤貴光さん 妻の誕生記念月祝いありがとうございます。
- 田中清次郎さん 誕生記念月のお祝い、ありがとうございます。節分の翌日が誕生日です。福は内。
- 清水督司さん 妻のお祝いを頂きまして有難うございます。
- 市村博さん 結婚記念月の品、ありがとうございます。
- 荒口仁さん 誕生記念月のお祝い、ありがとうございます。
- 平井洋孝さん 結婚記念月のお祝い、ありがとうございます。
- 岡山昭さん 妻の誕生記念月祝い、ありがとうございます。
- 木村辰幸さん 結婚記念月のお祝い、有難うございました。すっかり忘れていました。
- 杉浦基紀さん 夫人誕生月のお祝いを頂戴し、誠にありがとうございました。忘れていたので助かりました。

本日合計 89,000円 本年度累計 1,976,000円

【R情報の時間】

R情報・雑誌委員会 豊泉幸夫委員

様々なスポーツの中でも一日の観客動員数世界最高で、本日アメリカで始まっている「フェニックス」オープンですが、何と土曜日には一日に20万人を超えるギャラリー。しかし日曜日はスーパーボウルがありゴルフとスーパーボウルを自宅で観る方がいらして激減するそうです。そのトーナメントで本日初日6アンダー単独首位で去年のチャンピオンでもあります松山英樹選手が非常に良い滑り出しです。私は2010年-2011年の会長をさせていただき、当時3月4日から磯部幹事の故郷山口に親睦旅行へ行きました。2日目の行程の中で金子みすゞ記念館に行き、ご本人の事を考えると非常に胸が痛みましたが素晴らしい親睦旅行でした。なぜこの話かという、縦組4頁に第2750地区の講演で酒井大岳ご住職のお話が載っていますので、是非帰ってから読んでみてください。与えて生きる喜びという事で「善きことをなす」とは、一方的に相手に親切をするということでもあります。善きことをしても、その見返りを求めないということ、これがまた大事です。喜んでいて相手の喜びを感じてもっと嬉しい、もっと大きな喜びを感じ取ることができます。まずこの講演は金子みすゞの詩より話が進んでおり、「花のたましい」という詩が載っています。(5頁)この詩の後にローマ法王は金子みすゞのこの詩に「世界の平和はこの詩の心しかない。大勢の人の幸せのために尽くして尽くして尽くして尽くし通す。この花の姿がなければ、世界の平和はあり得ない」と言って、泣かれたそうです。この後も「喜ばれる悦び」等色々なキーワードで講演をしています。「語るより歩む」とも言っています。是非ゆっくり読んで下さい。そして横組の8頁～10頁で3クラブの合併の話が出ています。どこのクラブも会員が激減してクラブの運営が成り立たないということで、埼玉の八潮、東京の福生、熊本とそれぞれ合併をして再出発しています。福生の合併は本当に大変だったそうです。その後はロータリー財団100周年ということで、日本各地で100周年を祝う記念行事が出ており、またポリオ撲滅運動も各地で行われています。22頁には、東京オリンピックの年が日本ロータリーの100年で、色々な角度から編纂委員会の委員長、副委員長、RI理事の方々が話し合われています。日本のロータリーにとって、どういう100年だったのかという



と、日本で3回の国際大会が開かれたり、3名のRI会長を出していること、RIの公式用語の中に日本語が入ったり、米山財団の設立、ポリオ撲滅運動の推進、ロータリー平和センターが東京ICU国際キリスト教大学に出来、1960年代からは奉仕活動の実施主体となる活動が登場し始めました。私が入会した頃の日本のロータリーは12万人を超えていました。なぜ日本はこれだけの発展を遂げたかという、江戸時代の思想家の石田梅岩や二宮尊徳が説いた職業倫理や人生訓のようなものが日本人の下地にあり、それがロータリーの考えと非常によく似ているということで日本に受け入れられたと言っています。また米山梅吉は「例会は人生の道場である」、「ロータリーは人生の哲学」と言っている方もおられました。ここで日本のロータリーのことを考えると、女性会員の導入の話や規定審議会のことが話されています。今月号は見ての通り装丁が今までと違います。これは2月23日がロータリーのポール・ハリスが初めて例会をもった日です。私が始めに読むのが横組の27頁の「ようこそロータリー」で「友」の編集長の二神さんも書いていますが、是非皆さんも立川クラブの例会が我が家に帰るような気分で楽しみに一週間が過ぎるような例会にして頂ければと思っています。この「ロータリーの友」は、これから若い方も委員長を受けたりクラブの役員になったり、会長になったりする時に、非常に良い雑誌です。是非最低1年間は手が届くところに置いて、自分のロータリー活動の手助けになる冊子としてご活用下さい。

【卓話講師紹介】

社会奉仕委員会 木村真人委員長

高柳友子様は社会福祉法人日本介助犬協会事務局長・日本身体障害者補助犬学会理事・横浜市総合リハビリテーションセンターリハビリテーション科医師・補助犬担当・東京医科歯科大学大学院国際寄生虫病学分野非常勤講師・日本医師会認定産業医で、色々な著を上梓されています。詳しくは資料をご参照ください。今年度社会奉仕委員会の事業である「補助金」をキーワードにして調査した結果、社会福祉法人日本介助犬協会様にご協力頂けることになりました。一昨日の朝日新聞にも掲載されていましたが、まだ認知度が低く、各施設において補助犬、盲導犬、聴導犬、介助犬の



受け入れが厳しく、まだ日本に70数頭しかいない、必要とされる方は沢山いらっしゃいます。この立川からこの介助犬と社会との繋がりを発信していければと考えています。宜しくお願い致します。

「障害者の自立を支える介助犬」

社会福祉法人 日本介助犬協会

事務局長 高柳友子様

本日は貴重な機会を頂きまして本当に有難うございます。犬の話なのに人間の医者なのかと思われるかもしれませんが、人間の医者がする仕事だという事を今日皆さんに知って頂きたいと思います。今日この中に盲導犬をご存知無い方はいらっしゃらないと思います。介助犬を知っていたという方はどの位いらっしゃいますか。今でも私たちはこの仕事を初めてもう15年になりますが、介助犬という大きなケープを付けていても、盲導犬と間違われてしまいます。勿論盲導犬もまだまだ必要とされています。けれども介助犬というのはこれから動画やデモンストレーションを見て頂きますが、手足に障害のある方、車椅子、電動車椅子、杖を使いながら自立、社会参加をしている方々のサポートをします。今日お配りした資料にも書いてありますが、全国で身体障害者手帳を持っている方だけでも176万人います。勿論この全ての方が介助犬を持つ事が良いとされている訳ではありません。最低でも1万5千人以上の方は介助犬がいれば自立や社会参加を一人で出来るのです。若くしてある日突然障害者になって、もしくはある日症状があって進行性の病気と診断された20代～50代の方々、この方々が死を考えなかった事はありません。リハビリテーション科の仕事をしていますが、その前は内科医をしていました。本当に医療には限りがあると無力感を感じていた頃もありました。医学部の4年の時にたまたま行ったアメリカで介助犬という存在を知って日本にも必要になると思い導入に奔走しました。お配りした資料の中に「身体障害者補助犬法」と書かれているかと思いますが、この事を知っているの



は本当に少ないのが現状です。法律は盲導犬、介助犬、聴導犬という3種類の犬たちと共に社会参加をした時に、お店や施設や病院で拒んではいけないという法律です。この法律のきっかけはうちのユーザーでした。27歳のある日突然に、オートバイの交通事故で首の骨を折ってしまった宝塚にお住いの木村さんというユーザーでした。法律がなければ介助犬がいる事でかえって行けない場所が増え、使えない施設が増えた。これでは社会参加の意味が無い。そして2002年に身体障害者補助犬法が成立しました。是非活躍するユーザーの方の姿を見て頂いて、その後デモンストレーションをご紹介したいと思います。

介助犬のデモンストレーション



高柳事務局長様の丁寧な解説



日本介助犬協会から感謝状を頂きました



感謝状を贈られる尾内会長



例会場が一体となったデモンストレーション



指示通りに見事携帯電話を発見



指示が無いとすぐに寛ぐチャロ君



指示通りに冷蔵庫からPETボトルを運ぶ



一仕事終わるとすぐにリラックス



物が落ちた音だけでも敏感に反応



拍手をもらい得意満面のチャロ君

➤事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階
 【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666
 【HP】http://www.tachikawa-rc.org/
 【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp

➤例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川
 TEL：042-527-1111
 ➤例会日／金曜日 12：30点鐘
 会長／尾内昭夫 幹事／織原寛一郎 会報担当者／米田典弘委員